

男子シニアクラス5種目

座間が総合3位入賞

全日本ローラースケートスピード選手権
4月22、23日、江戸川区・水辺のスポーツセンター
座間から5人が全5種目の男子シニアクラス



1日目に終わった3種目(300メートルレース、1000メートル、1500メートル)は、座間が2位、2日目の500メートルは2位と健闘。最終種目の1万メートルレースは、好調な滑り出しを見せるも、レース終盤に転倒した選手に巻き込まれるアクシ

7位…収穫も

関東大学バスケットボール選手権4月22日〜5月7日、渋谷区・代々木第二体育館ほか
座間の5位を下回る7位に終わった。



ディフェンスをかわし、ゴールを狙う高澤=撮影・福井彩乃(文3)

1の重富友希(経営1・福岡第一高)、重富周希(経済1・福岡第一高)が、64-72と逆転負け。最終日の拓大との7位決定戦は後半にリードを広げ87-58で勝利した。佐々木優一監督は「デ

上の活躍を見せて、6月の関東大学新人戦で上位が期待できる」と語った。京王電鉄杯は3位

無念の最下位

東都大学野球春季リーグ戦(第6週末)4月4日〜5月2日、新宿区・明治神宮野球場
4カードを終えて0勝8敗1分で今季いまだに勝ち星なし。第7週の中



好投した上野=國學院大2回戦。撮影・富樫幸恵(文3)
大庭樹也(経営1・明豊高)がタイムリーヒットを放つなど、大学野球に

1部復帰に手応え

関東大学ラグビーフットボール連盟SEVEN A SIDE大会4月16日、江戸川区陸上競技場
昨年準優勝の専大は1回戦で昨年の覇者・東海大と対戦し、22-26の僅差で敗退。しかし、1回戦で敗れた7チームによるトーナメント戦のConsolation部門で優勝し、意地を見せた。

2勝3敗で6位

関東学生アーチェリーリーグ戦3月26日〜4月23日、各大学
子どもだが、今年は2勝3敗と苦戦。全日本学生王座決定戦の出場権を懸けた5位決定戦(5月7日)でも拓大に敗れ、6位で



的を見据える川口主将(中央)=5月7日、拓大戦

リリーグ戦を終えた。川口純一郎主将(経営4・国士館高)は「昨年度までの成績がプレッシャーになったのかもしれない」と話した。

11位に終わる
関東大学アイスホッケー選手権Aグループトーナメント4月8日〜29日、西東京市・ダイドードリンコアイスアリーナ
初戦で日体大に敗れ、9-16位順位決定トーナメントへ。同トーナメントでは、駒大に大勝するも東海大に惜敗。順位決定戦で立教大に勝利し、11位だったが、得点源と

最終セットにもつれ込んだが「勝ちたい気持ちを前面に出し、強気で相手に向かっていった」と桶田が振り返るように21-15で勝利すると、チームは歓喜の渦に包まれた。選手は「1部でも優勝を目指したい」と口をそろえ、早くも秋季リーグを見据えた。(福井)

して期待された上村良一(法3・北海道栄高)の活躍や、笹川健太(法1・日光明峰高)が公式戦初ゴールを記録するなど、収穫があった。福島健一主将(経営4・北海高)は「本意な結果だが、課題が見えた。リーグ戦に向け、チームの土台作りに取り組みたい」と意欲を見せた。(飛田)

監督交代
◇スキー部 奥村義彰氏(昭45商) ◇卓球部(女子) 藤川英雄氏(昭60経営) ◇ハンドボール部 立山貴生氏(平27法)

国際大会出場選手
◇バスケットボール部 秋山照(経営4・東海大) 学付属浦安高、大沢希晴(経営3・長野俊英高) 李相伯益日韓競技大会(5月19日〜21日、大田区総合体育館) ※日本学生選抜
◇フェンス部 菊池小巻 ワールドカップ上海GP大会(5月19、20日、中国上海市)